

金型部品メーカーのリーディングカンパニー

金型用部品を製造・販売する総合メーカー。
世界で初めて量産化に成功したプラスチック金型用
ハイスエジェクタピンは世界のトップブランド。

金型部品のトップブランドを目指し、世界に羽ばたく

パンチ工業株式会社は、1975 年に創業以来、ニッチな産業分野である金型用部品に特化した事業を一貫して展開しており、1982 年にはプラスチック金型用ハイスエジェクタピン※1の量産化に世界で初めて成功。最新の機械設備と優れた加工技術によって、プラスチック金型用部品、プレス金型用部品や高品質・高精度が求められる半導体樹脂封止金型用部品など多種多様な製品を生産しており、特注品の売上が約6割を占めるなど、高度な技術力が電気機械、自動車部品等の企業から高い評価を受けている。

環境へも配慮したモノづくり

同社は、企業の社会的責任である環境問題に率先して取り組んでおり、ISO 14001 認証取得はもとより、RoHS 指令※2、JIG ガイドライン※3を上回る独自の社内環境基準を設定するなど、先を見越したグリーン調達によるモノ作りを行っている。

モノづくりはヒトづくり ～技術伝承で更なる発展を～

国内における高付加価値型モノ作りを将来に亘って維持して行くため、管理職クラスも含めた階層別の研修を積極的に行い全体のボトムアップを図りつつ、これまでに蓄積された熟練者の技能を継承するために、生産技術部の機能の中に、技能開発グループを設置し、必要な人に必要な期間育成するサイクル化などによる体系化した人材育成を徹底している。

※1 ハイスエジェクタピン：高速度工具鋼の押し出しピン

※2 RoHS 指令 [Restriction of the Use of Certain Hazardous Substances in Electrical and Electronic Equipment]：EU（欧州連合）で2006年7月から施行された電気・電子機器における特定有害物質の使用制限指令。鉛、カドミウム、水銀、六価クロム、PBB（ポリ臭化ビフェニル）、PBDE（ポリ臭化ジフェニルエーテル）の6種類が規制対象。

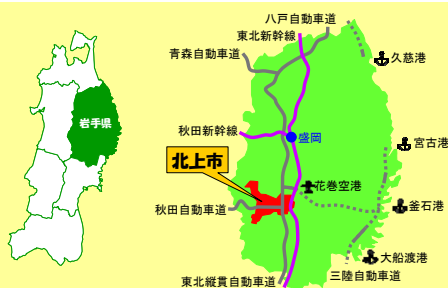
※3 JIG ガイドライン [Joint Industry Guide]：EICTA（欧州情報通信技術製造者協会）、JGPSSI（グリーン調達調査共通化協議会／日本）、EIA（米国電子工業会）、JEDEC（米国合同電子デバイス委員会）の各会員企業により策定したガイドライン。電気・電子機器に含まれるサプライヤが開示すべき材料及び化学物質と閾値を規定している。



プラスチック金型用部品



プレス金型用部品



パンチ工業株式会社

岩手県 北上市村崎野 21-26-17※

1975 年（昭和 50 年）設立

TEL 0197-68-3087※

<http://www.punch.co.jp> ※北上工場



代表取締役 森久保 有司